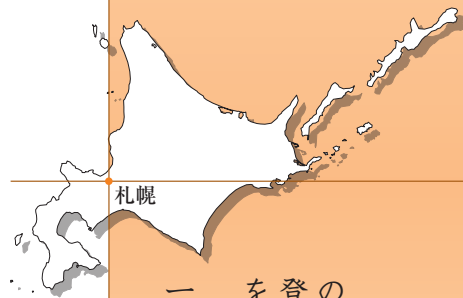


札幌のぼりべつ会は 20周年を迎えました



皆さんは『札幌のぼりべつ会』をご存じでしょうか。今年の10月に創立20周年を迎えた同会は、会員同士の交流や市とのつながりを大切にしながら、ふるさと登別のために何ができるのかを考え、さまざまな活動を行っています。今号では、同会のこれまでの歩みとともに、活動の一部をご紹介します。

登別の活性化を促す応援団 『札幌のぼりべつ会』

札幌圏に居住する登別出身者や登別にゆかりのある方たちがふるさと登別を応援する『札幌のぼりべつ会』は、単なる親睦団体ではなく、登別の活性化を促す組織として平成8年10月22日に結成されました。

会員の皆さんの年齢や性別、職業などはさまざまですが、『ふるさと登別のために何かできないか』『ふるさと登別を応援したい』という登別への温かい思いのもと、現在個人会員31人、法人会員6社で活動を行っています。

同会は、設立からこれまで、『札幌のぼりべつ会総会』のほか、市からの情報提供や札幌圏と登別市内の

事業者らが経済交流を行う『札幌のぼりべつ交流プラザ』を開催しています。

また、登別に関連する講演会、会員による登別ブランド推奨品の拡販支援、観光客誘致活動なども行い、『ふるさと登別』の活性化を支援しています。



▲平成8年10月22日、『札幌のぼりべつ会』発足にあわせて行われた『札幌のぼりべつ交流プラザ』

さらに、同会会員が経営するレス

トラン『HOKKAIDOキッチン シュシュ』（札幌市・アステイ45ビル地下1階）では、登別ブランド推奨品を使用したメニューやご当地グルメ『登別闇魔やきそば』の提供のほか、登別で育った豚を使用した新メニューの提供を期間限定で行うなど、個々の会員においても登別の知名度向上を図る取り組みを行っています。



▲期間限定で提供された、登別ブランド推奨品を使用した『タラコカルボナーラ』（上）や登別で育った豚を使用した『トンカツ』（下）



これまでの 主な活動経過

- ◆平成8年（1996年）
10月22日、札幌のぼりべつ会設立総会、第1回札幌のぼりべつ交流プラザを開催。
- ◆平成12年（2000年）
8月1日、市制施行30周年を記念し、鬼の衣装2組を市に寄贈。
9月30日、登別で行われた『産業フェアin登別』に会員が参加。ブースを設け、各会員企業のPRを実施。
- ◆平成18年（2006年）
9月16日、創立10周年を記念し、『登別再発見・買出しツアー』を実施。札幌から44人が参加し、3